



平成 29 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス  
代 表 者 名 代表取締役社長 谷 匡 治  
(コード番号：4584 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執行役員 管理部長 上 野 昌 邦  
兼 経 営 企 画 室 長  
(TEL. 011-876-9571)

### 千寿製薬株式会社との眼科治療領域のバイオ後続品（バイオシミラー）の 第Ⅲ相臨床試験開始のお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 12 日付「千寿製薬株式会社との眼科治療領域のバイオ後続品（バイオシミラー）にかかる共同事業化契約の締結に関するお知らせ」にて公表しました千寿製薬株式会社（以下、「千寿製薬」といいます。）との共同事業化に基づき開発を進めている眼科治療領域のバイオシミラー（以下、「本製品」といいます。）につきまして、今般、国内における第Ⅲ相臨床試験を開始しましたので、以下のとおりお知らせします。

本製品は、加齢黄斑変性症などの眼科疾患を抱える患者様に対して症状を改善する目的で使用されるものであり、同治療領域における昨年のバイオ医薬品市場規模は、国内で約 650 億円、海外で約 9,500 億円とされております。本製品の対象疾患は加齢を要因として発症するケースが多く、高齢化社会が進む我が国においては患者数が増加傾向にあり、加齢黄斑変性症のみでも推定患者数 69 万人（2007 年時点）<sup>(\*)</sup>ともいわれております。高品質で廉価な本製品を開発することは、同疾患に悩むより多くの患者様へ治療の選択肢を新たに提供することに繋がり、社会的にも意義が高いものと考えております。当社は、引き続き、本製品の製造販売承認取得を目指し、千寿製薬との共同事業化を鋭意推進してまいります。また、千寿製薬との協業の下、本製品を国内のみならずより市場規模の大きい海外への展開も積極的に推進してまいります。

なお、本製品は、当社にとりまして、昨年 9 月に公表しました腎性貧血治療薬ダルベポエチンアルファバイオシミラーに次ぎ、第Ⅲ相臨床試験を開始した開発品目となります。

本件に伴う平成 30 年 3 月期の業績への影響は軽微の見通しです。

（ご参考）

- ・平成 28 年 5 月 12 日付「千寿製薬株式会社との眼科治療領域のバイオ後続品（バイオシミラー）にかかる共同事業化契約の締結に関するお知らせ」
- ・平成 27 年 11 月 12 日付「千寿製薬株式会社との眼科治療領域のバイオ後続品（バイオシミラー）における資本業務提携にかかる基本合意書締結のお知らせ」
- ・平成 28 年 9 月 16 日付「腎性貧血治療薬ダルベポエチンアルファバイオ後続品（バイオシミラー）の第Ⅲ相臨床試験開始のお知らせ」

\* 出典元：難病情報センターホームページ（2017 年 11 月現在）から引用

以 上